

漢字ドリル

漢検 準2級

第42巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

恨 悔 悟 悦 惜 愚

練習してから、問題に挑戦

本文 55ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



じゅん2きゅう 42かん たんい1 れんしゅ
う (1)

なまえ



悔

悔

訓

音

く く カイ
や (やむ) (いる)
(しい)

・悔く 後こう
ややむ い い 悔かい

部 首

悔

りっしんべん

9画

恨

恨

訓

音

うら うら コン
(めしい) (む)

・恨うら 痛つう
めめしい 恨こん
しい むむ

部 首

恨

りっしんべん

9画

悦

悦

音

エツ

・悦えつ 喜き
楽らく 悦えつ 満まん
悦えつ

部 首

悦

りっしんべん

10画

悟

悟

訓

音

さと ゴ
(る)

・悟さと 覚かく
りり 悟ご 悟さと
るる

部 首

悟

りっしんべん

10画





じゅん2きゅう 42かん たんい1 れんしゅ
う (2)

なまえ



愚



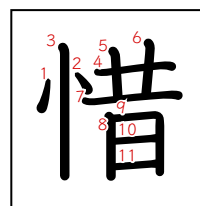
訓	音
---	---

おろ (か)	グ
-----------	---

・愚問 ぐもん	・愚直 ぐちよく	・愚か おろか
------------	-------------	------------

部首 愚心 こころ	13 画
-----------------	---------

惜



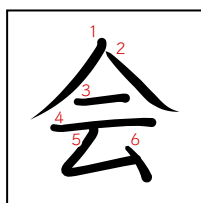
訓	音
---	---

お (しむ)	お (しい)	セキ
-----------	-----------	----

・惜しむ おしむ	・惜しい おしい	・惜敗 せきはい
-------------	-------------	-------------

部首 惜 りっしんべん	11 画
-------------------	---------

会



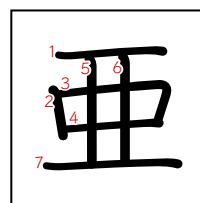
訓	音
---	---

あ (う)	エ	カイ
----------	---	----

・社会 しゃかい	・会社 かいしゃ	・会 あう
-------------	-------------	----------

部首 会 ひとやね	6 画
-----------------	--------

亜



音

ア

・亜流 ありゅう	・亜鉛 あえん	・白亜紀 はくあき
-------------	------------	--------------

部首 亜 に	7 画
--------------	--------





じゅん2きゅう 42かん たんい1 よみのれ
んしゅう2

なまえ



悟



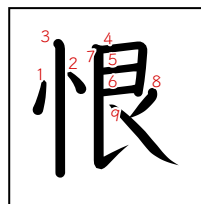
訓	音
---	---

さと	ゴ
(る)	

・悟り さと り	・覚悟 かく こ	・悟る さと る
----------------	----------------	----------------

部首	り つ し ん べ ん	10 画
悟		

恨



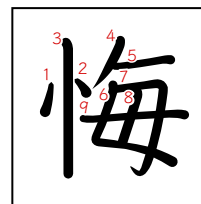
訓	音
---	---

うら	うら	コン
(めしい)	(む)	

・恨めしい う ら め し い	・痛恨 つ う こん	・恨む う ら む
--------------------------------	---------------------	--------------------

部首	り つ し ん べ ん	9 画
恨		

悔



訓	音
---	---

くや	く	く	カイ
(しい)	(やむ)	(いる)	

・悔恨 かい こん	・後悔 こう かい	・悔しい く や し い
-----------------	-----------------	--------------------------

部首	り つ し ん べ ん	9 画
悔		





じゅん2きゅう 42かん たんい1 A

なまえ



/ 18

6

自分の不運を

うらむ

5

沖縄は

あ

熱帯
ねったい
の気候だ

4

鉄板の表面に

あ

鉛
えん
をめっきする

3

強豪に一点差で

せき

敗
はい
した

2

手術を受ける

覚
かく

こ

を決める

1

決勝で

痛
つう

こん

のミスをした

12

同じ失敗を繰り返すとは愚か

だ

11

料理をほめられて父はご満悦

だ

10

言い過ぎたことを後悔する

する

9

卒業生に

せき

別
べつ
の言葉を贈る

8

相手の表情から事情を

さどる

7

降り続く雨が

うらめしい

18

孫に囲まれて祖父はご満悦の様子だ

だ

17

市長がテレビで会見を開く

ひら

16

愚直なまでに練習を続ける

する

15

過ぎたことを悔やむより前を向く

く

14

人生に悔いはない

ない

13

夏休みにいなかのおじさんと会う

う





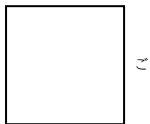
じゅん2きゅう 42かん たんい1 A-2

なまえ



/ 16

6

孫^{そん}空^{くう}

が雲に乗る

5

修行の末に

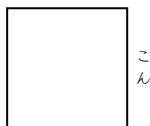


り

を開く

4

作家が若き日への

悔^{かい}

をつづる

3

両国の間に

遺^い

を残した戦争

2

ベンガルトラはトラの

種^{しゅ}

だ

1

有名画家の

流^{りゅう}

にとどまる作品

12

後悔

先に立たずと言う



11

野球の

大会

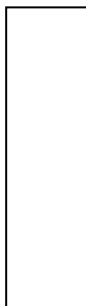
で兄のチームが勝った



10

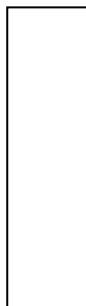
父の会社

は駅の近くにある



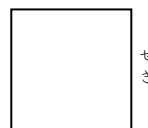
9

努力が認められず悔しい



8

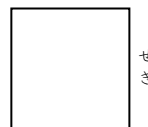
祖父が

愛^{あい}

していた万年筆

7

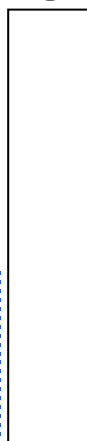
名優の死を多くの人が

痛^{つう}

した

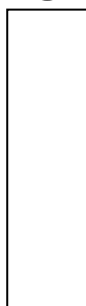
16

雨の日に洗車するのは愚骨頂だ



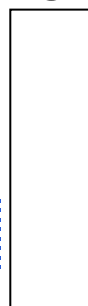
15

歴史上の愚行から教訓を得る



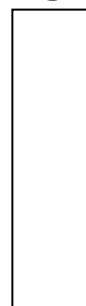
14

合格の知らせに喜悦の表情を浮かべる



13

出来上がった模型を見て一人悦に入る





じゅん2きゅう 42かん たんい1 B

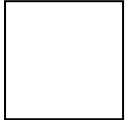
なまえ



/ 18

6

過去の過ちに



恨

の念を抱く

5

兄は

社



の時間に地図を見る

4

父は



社

に電車で通う

3



直

なまでに練習を続ける

2

料理をほめられて父はご

満



だ

1

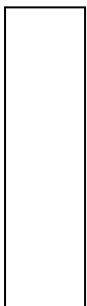
言い過ぎたことを

後

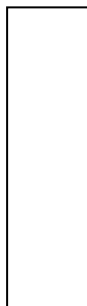


する

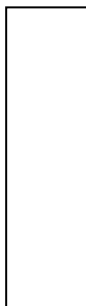
12

恐竜が栄えた
白亜紀
の地層を調べる

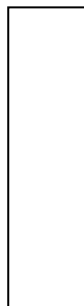
11

強豪に一点差で
惜敗した

10

相手の表情から事情を
悟る

9

自分の不運を
恨む

8

記者の



問

に選手があきれる

7

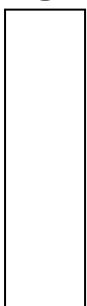
受賞者は

喜

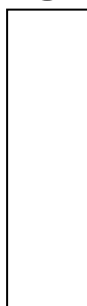


を隠しきれない

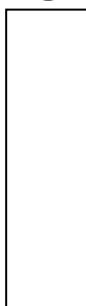
18

北海道の大部分は
亜寒帯
に属する

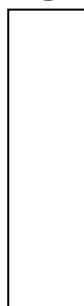
17

少しの出費を
惜しむ
と高くつく

16

ここで負けるとは
惜しい

15

手術を受ける
覚悟を決める

14

降り続く雨が
恨めしい

13

決勝で
痛恨のミスをした



じゅん2きゅう 42かん たんい2 れんしゅ
う (1)

なまえ



慌

慌

訓

音

あわ
(ただし)

あわ
(てる)

コウ

・慌
あわ
ただし

・慌
あわ
てる

・恐
きょう
慌

部 首

慌

り
っしん
べん

12
画

慈

慈

訓

音

いつく
(しむ)

ジ

・慈
じあい
愛

・慈
いつく
しむ

・慈
じひ
悲

部 首

慈

こ
ころ

13
画

慨

慨

音

ガイ

・慨
がいたん
嘆

・感
かんが
慨
無量

・感
かんが
慨

部 首

慨

り
っしん
べん

13
画

慕

慕

訓

音

した
(う)

ボ

・敬
けい
慕

・思
し
慕

・慕
した
う

部 首

慕

した
ころ

14
画





じゅん2きゅう 42かん たんい2 れんしゅ
う (2)

なまえ



憂

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	憂
訓	音
う (い)	ユウ うれ (える)
・ 憂 うれ える	・ 憂 うれ える
部首	15 画
憂	こころ

慰

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	慰
訓	音
なぐ さ (む)	イ なぐ さ (める)
・ 慰 む	・ 慰 め
部首	15 画
慰	こころ

服

1 2 3 4 5 6 7 8	服
音	
フク	
・ 和 服	・ 洋 服
部首	8 画
服	つぎへん

記

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	記
訓	音
しる (す)	キ
・ 記 入	・ 日 記
部首	10 画
記	ごんべん



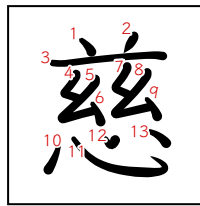


じゅん2きゅう 42かん たんい2 よみのれ
んしゅう2

なまえ



慈



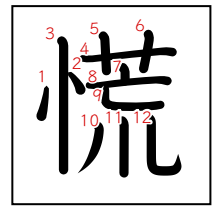
訓	音
いつく(しむ)	ジ
・慈愛 じあい	・慈悲 じひ
・慈しむ いっくしむ	

憂



訓	音
う(い)	ユウ
うれ(い)	うれ(える)
・憂国 ゆうこく	・憂慮 ゆうりょ
	・憂き目 うきめ

慌



訓	音
あわ(たしい)	コウ
・慌てん坊 あわてんぼう	・大慌て おおあわて
・慌て者 あわてもの	





じゅん2きゅう 42かん たんい2 A

なまえ



/ 18

6

先人の功績を

追^{つい}

する

5

祖父は庭の草木を



いつくしむ

4

ねる前に毎日

日^{にっ}

を書く

3

歌手が被災地を

問^{もん}

する

2

亡き母への

思^し

をつづった随筆

1

仏の

悲^ひ

にすぎる

12

新しい服を着て出かける



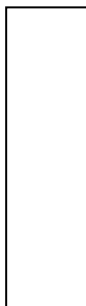
11

後顧の憂いなく出発する



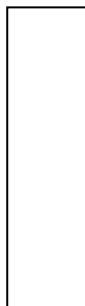
10

卒業式を迎え感慨にふける



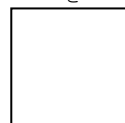
9

株価の暴落で市場が恐慌に陥った



8

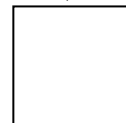
用紙に名前を

入^{にゅう}

する

7

終戦の日に

霊^{れい}祭^{さい}

を行う

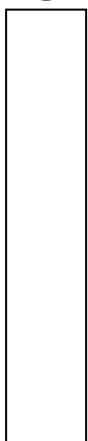
18

寒い日がつづくので冬服を着る



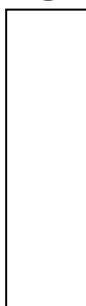
17

祖父は戦後の歩みを感慨深い様子で語った



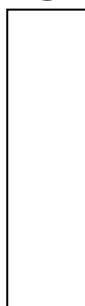
16

若者の活字離れを憂える



15

温暖化の進行を憂慮する



14

年の瀬の町は慌ただしい



13

地震でも慌てることなく避難する





じゅん2きゅう 42かん たんい2 A-2

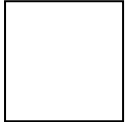
なまえ



/ 16

6

辞任を申し出た大臣を

留
りゅう
する

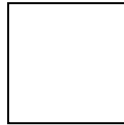
5

長年働いた社員を

労
ろう
する

4

切ない

情
じょう
を歌い上げる

3

教え子たちが恩師を

敬
けい
する

2

日照り続きの畑に

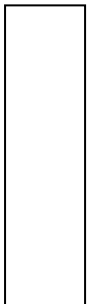
雨
う
が降る

1

動物たちに

愛
あい
を注ぐ

12

二十年ぶりの再会に感
慨
を覚える

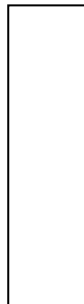
11

慌
て
者
の私はよく傘を置き忘れる

10

急な来客に大
慌
て
て部屋を片付ける

9

期待の新人が予選落ちの憂
き
目
を見た

8

地図の

号
ごう
で学校をさがす

7

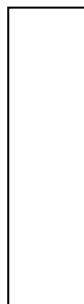
九九を全部

暗
あん
した

16

かわいた洋
服
をたたんでしまう

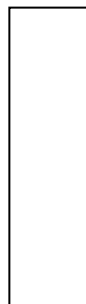
15

和
服
すがたで七五三の写真をとる

14

試合の流れに一
喜
一
憂
する

13

政治の腐敗を慨
嘆
する



じゅん2きゅう 42かん たんい2 B

なまえ



/ 17

6

今は

感 かん無 む量 りょう

だ

5

父は



あわ

て

者 もの

でよく転ぶ

4

デパートで新しい

洋 よう

ふく

をかう

3

温暖化の進行を



ゆう

慮 りょ

する

2

卒業式を迎え

感 かん

がい

にふける

1

旅立つ朝は

大 おお

あわ

て

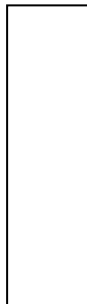
だ

12

旅 たびの思い出をノートに記す

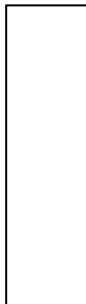
11

歌手が被災地を慰問する



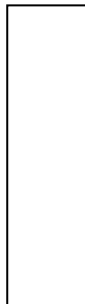
10

後輩たちが部長を慕う



9

仏の慈悲にすぎる



8

お正月に

和 わ

ふく

を着る

7



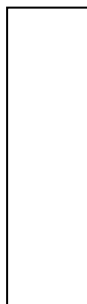
ゆう

国 こく

の情を詩につづる

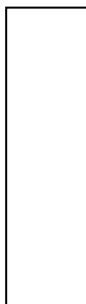
17

夏休みの日記に海の絵をかく



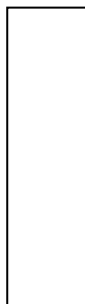
16

慰む



15

友の言葉が何よりの慰めになった



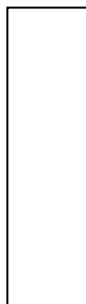
14

亡き母への思慕をつづった随筆



13

祖父は庭の草木を慈しむ





じゅん2きゅう 42かん たんい3 れんしゅ
う (1)

なまえ



憩



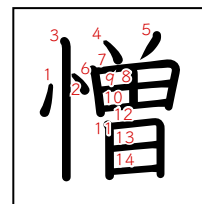
訓 音

いこ いこ ケイ
う い

・憩 いこう
・休憩 きゅうけい
・憩い いこい

部首 憩 16画
こころ

憎



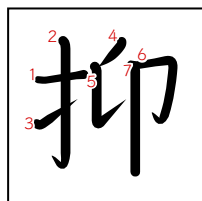
訓 音

にく にく にく ゾウ
(しみ) (らしい) (む)

・心憎い こころにくい
・愛憎 あいぞう
・憎む にくむ

部首 憎 14画
りっしんべん

抑



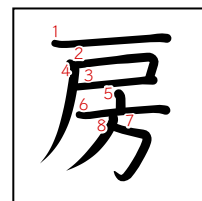
訓 音

おさ ヨク
(える)

・抑圧 よくあつ
・抑え おさえ
・抑制 よくせい

部首 抑 7画
てへん

房



訓 音

ふさ ボウ

・工房 こうぼう
・一房 ひとつさや
・冷房 れいぼう

部首 房 8画
とだれ





じゅん2きゅう 42かん たんい3 れんしゅ
う (2)

なまえ



抽

抽

音

チュウ

・抽 象
ちゅうしょう
・抽 出
ちゅうしゅつ
・抽 選
ちゅうせん

部 首

抽

てへん

8 画

択

択

音

タク

・二 択
にたく
・採 択
さいたく
・選 択
せんたく

部 首

択

てへん

7 画

焼

焼

訓

音

や や ショウ
(ける) (く) ウ

・塩 焼 き
しおやき
・延 焼
えんしょう
・焼 く
やく

部 首

焼

ひへん

12 画

例

例

訓

音

た レイ
と (える)

・比 例
ひれい
・実 例
じつれい
・例 文
れいぶん

部 首

例

にんべん

8 画





じゅん2きゅう 42かん たんい3 よみのれ
んしゅう2

なまえ



	<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>ふさ</td> <td>ボウ</td> </tr> </table>	訓	音	ふさ	ボウ		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>いこ (う)</td> <td>いこ (い) ケイ</td> </tr> </table>	訓	音	いこ (う)	いこ (い) ケイ		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>にく (しみ)</td> <td>にく (らしい) (む) ゾウ</td> </tr> </table>	訓	音	にく (しみ)	にく (らしい) (む) ゾウ
訓	音																
ふさ	ボウ																
訓	音																
いこ (う)	いこ (い) ケイ																
訓	音																
にく (しみ)	にく (らしい) (む) ゾウ																
	- 工房 (こうぼう) - 一房 (いつぼう) - 冷房 (れいぼう)		- 憩 (いこ) - 憩 (いこ) - 憩 (いこ)		- 愛憎 (あいぞう) - 憎 (にく) - 憎 (にく)												

部首 房 とだれ 8画

部首 憩 こころ 16画

部首 憎 りっしんべん 14画





じゅん2きゅう 42かん たんい3 A

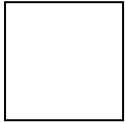
なまえ



/ 17

6

王家の

愛 あい劇 げき

を描く

5

ごみを減らす

実 じつ

を集める

4

国語辞典の

文 ぶん

をノートに写す

3

メニューから言語を

選 せん

する

2

夏の教室に

冷 れい

が入る

1

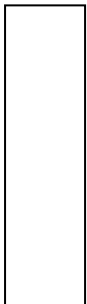
故郷への

愛 あい

が入り混じる

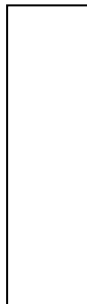
12

炭火で肉を焼く



11

応募者が多く席は抽選で決める



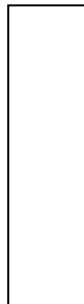
10

植物の成長を抑制する物質



9

森の中で憩いの時間を楽しむ



8

国連の総会で決議が

採 さい

される

7

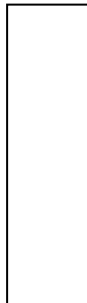
画家たちが共同で

工 こう

を開く

17

オープンでクッキーを焼く



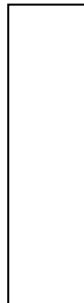
16

抽象画は色と形だけで感情を表す



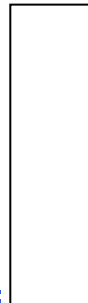
15

抑えの投手を補強する



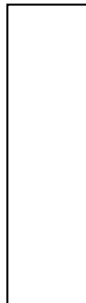
14

昼休みの公園で社員が憩う



13

十分間の休憩をとる





いこう

の時間を楽しむ

した

で決める

する物質

をとる

する

が
入
る

憎む

にする

した人に調査する

が大きい

試験はすべて 択一の形式で出題される

なくみんなが守る

もらう

心
憎
い

故郷への愛憎が入り混じる

国語辞典の例文をノートに写す



じゅん2きゅう 42かん たんい3 B-2

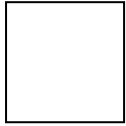
なまえ



/ 15

5

具体から



ちゅう

象

へと考えを深める

4

戦後シベリアに



よく

留

された人々

3



よく

圧

された人々が声を上げる

2

運転中は二時間ごとに

小



けい

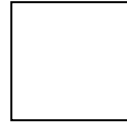
する

1

峠の

休

きゅう



けい

所

で一息つく

10

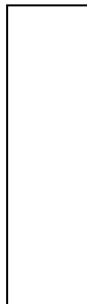
ふわふわの雲をわたために

例え



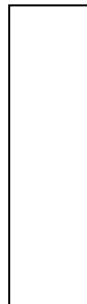
9

憎しみは新たな争いを生むだけだ



8

相手のエースは憎らしいほど強い



7

朝食に

卵



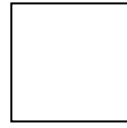
や

き

を作る

6

夕食に



や

き

魚

ざかな

を食べる

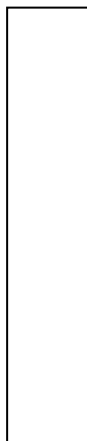
15

進学か就職かの二者択一を迫られる



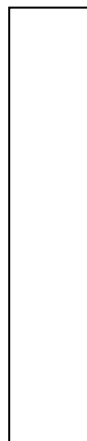
14

旅行の荷物を取捨選択して減らす



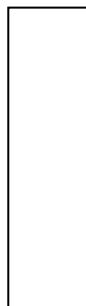
13

首相が信頼する議員を官房長官に起用する



12

文房具店でノートを買う



11

教科書の例文を音読する





じゅん2きゅう 42かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

夏の教室に

冷

ぼう

が入る

7

故郷への

愛

ぞう

が入り混じる

6

歌手が被災地を

問

い

する

5

亡き母への

思

ぼ

をつづった随筆

4

仏の

悲

じ

にすぎる

3

強豪に一点差で

敗

せき

した

2

手術を受ける

覚

かく

を決める

1

決勝で

痛

こん

のミスをした

16

株価の暴落で市場が恐慌に陥った

15

同じ失敗を繰り返すとは愚かだ

14

料理をほめられて父はご満悦だ

13

言い過ぎたことを後悔する

12

国語辞典の

文

れい

をノートに写す

11

ねる前に毎日

日

にっ

を書く

10

鉄板の表面に

鉛

あ

をめっきする

9

メニューから言語を

選

せん

する

24

炭火で肉を焼く

23

新しい服を着て出かける

22

夏休みにいなかのおじいさんと会う

21

応募者が多く席は抽選で決める

20

植物の成長を抑制する物質

19

森の中で憩いの時間を楽しむ

18

後顧の憂いなく出発する

17

卒業式を迎え感慨にふける





じゅん2きゅう 42かん ふりかえり3 B

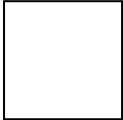
なまえ



/ 24

8

植物の成長を

制
する物質

7

十分間の

休



をとる

6

温暖化の進行を

慮
する

5

卒業式を迎え

感



にふける

4

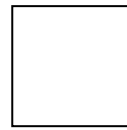
旅立つ朝は

大



てだ

3



直

なまでに練習を続ける

2

料理をほめられて父はこ

満



だ

1

言い過ぎたことを

後



する

16

仏の慈悲にすぎる



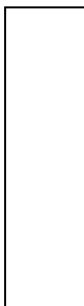
15

強豪に一点差で惜敗した



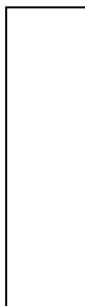
14

相手の表情から事情を悟る



13

自分の不運を恨む



12

火は風下の家々へ

延

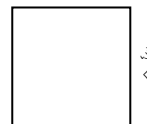


した

11

デパートで新しい

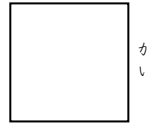
洋



をかう

10

父は



社

に電車で通う

9

応募者が多く席は



選

で決める

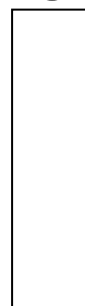
24

国語辞典の例文をノートに写す



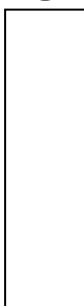
23

旅の思い出をノートに記す



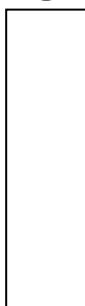
22

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



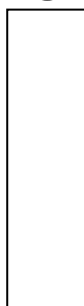
21

メニューから言語を選択する



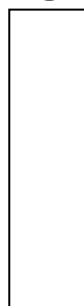
20

夏の教室に冷房が入る



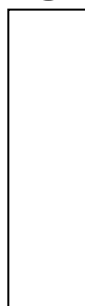
19

うそやごまかしを憎む



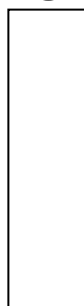
18

歌手が被災地を慰問する



17

後輩たちが部長を慕う





じゅん2きゅう 42かん たんい4 れんしゅ
う (1)

なまえ



掃

掃

訓

は
(く)

音

ソウ

・ 掃 ほう
・ 清掃 せいそう
・ 掃く はく

部首

掃

てへん

11
画

拘

拘

音

コウ

・ 拘留 こうりゅう
・ 拘置所 こうちしょ
・ 拘束 こうそく

部首

拘

てへん

8
画

排

排

音

ハイ

・ 排出 はいしゅつ
・ 排除 はいじょ
・ 排水 はいすい

部首

排

てへん

11
画

掌

掌

音

シヨウ

・ 掌握 しやうあく
・ 合掌 がっしょう
・ 車掌 しゃしょう

部首

掌

て

12
画





じゅん2きゅう 42かん たんい4 れんしゅ
う (2)

なまえ



控

2 4
1 5 6 7 8
3 9 10
11

訓

ひか

(える)

音

コウ

・ 控室 ひかえしつ
・ 控える ひかえる
・ 控除 こじょ

部首

控

てへん

11画

掛

2 5 10
1 4 6 8 11
3 7 9

訓

か

(かり)

か

(かる)

か

(ける)

・ 掛かり かかり
・ 掛かる かる
・ 掛ける ける

部首

掛

てへん

11画

輸

7 8 9
1 3 4 5 6
2 10 11 12 13 14

音

ユ

・ 輸送 ゆそう
・ 輸出 ゆしゅつ
・ 輸入 ゆにゅう

部首

輸

くるまへん

16画

師

1 7
2 3 4 5 6
8 9 10

音

シ

・ 技師 し
・ 医師 い
・ 教師 きょうし

部首

師

は

10画



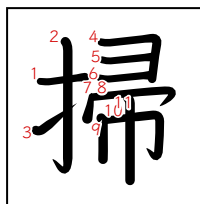


じゅん2きゅう 42かん たんい4 よみのれ
んしゅう2

なまえ



掃



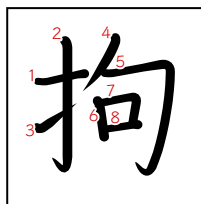
訓 音

は
(く)

ソ
ウ

・ 一 いっ
掃 そう
・ 清 せい
掃 そう
・ 掃 ほう
く

拘

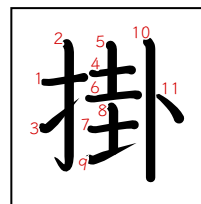


音

コ
ウ

・ 拘 こう
留 りゅう
・ 拘 こう
置 ち
所 しょ
・ 拘 こう
束 ぞく

掛



訓

か
(かり)

か
(かる)

か
(ける)

・ 手 ても
掛 かり
・ 掛 かけ
け 声 こえ
・ 掛 かけ
軸 じく

部首
掃 て 11
へん 画

部首
拘 て 8
へん 画

部首
掛 て 11
へん 画





じゅん2きゅう 42かん たんい4 A

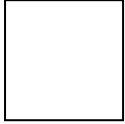
なまえ



/ 16

6

被告は



こう

置所
に

5

かぜをひいて

医



にみてもらう

4

姉は小学校の

教



になりた

3

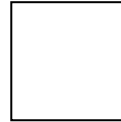
床の間に

け軸
を飾る

2

列車の

車



が切符を調べる

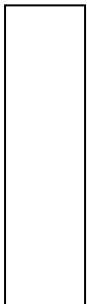
1

警察が容疑者の身柄を

束
する

12

石油を外国から輸



入する

11

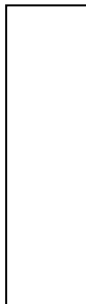
申告して医療費の控除



を受ける

10

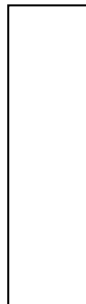
大雨で排水



が追いつかない

9

ほうきで玄関の砂を掃



く

8

応援団の

け声
が響く

7

仏前で

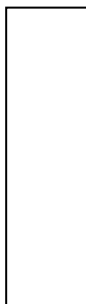
合



する

16

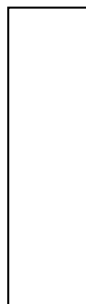
バナナは外国から輸



入されている

15

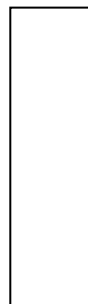
よそ者を受け入れない排他



的な態度

14

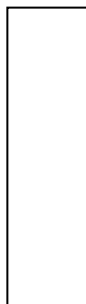
試合の前日は激しい練習を



控える

13

地域の人と海岸を清



掃する





じゅん2きゅう 42かん たんい4 B

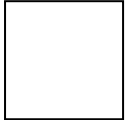
なまえ



/ 17

6

事故の原因を



はい

除

じょ
する

5

店の在庫を

一 いっ



そう

するセール

4

石油を外国から



ゆ

入

にゅう
する

3

申告して医療費の



こう

除

じょ
を受ける

2

大雨で



はい

水

すい
が追いつかない

1

地域の人と海岸を

清

せい

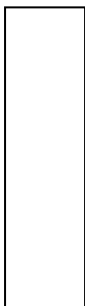


そう

する

12

姉は小学校の教師になりたい



11

玄関の壁に絵を掛ける



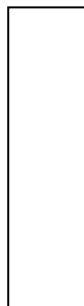
10

列車の車掌が切符を調べる



9

警察が容疑者の身柄を拘束する



8

この町の車は外国へ



ゆ

出

しゅつ
される

7

出番前の歌手が



ひかえ

室

しつ

で待つ

17

白川郷には合掌造りの家が並ぶ



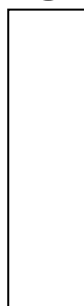
16

この仕事は拘束時間が長い



15

父は中学校で理科の教師をしている



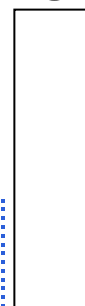
14

掛かり



13

柱に古い時計が掛かる





じゅん2きゅう 42かん たんい5 れんしゅ
う (1)

なまえ



掲

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>か か (げる)</td> <td>ケイ</td> </tr> </table>	訓	音	か か (げる)	ケイ
訓	音			
か か (げる)	ケイ			
- 掲示板 (けいじばん) - 掲げる (かかげる) - 掲載 (けいざい)				
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>11画</th> </tr> <tr> <td>掲</td> <td>てへん</td> </tr> </table>	部首	11画	掲	てへん
部首	11画			
掲	てへん			

措

<table border="1"> <tr> <th>音</th> </tr> <tr> <td>ソ</td> </tr> </table>	音	ソ		
音				
ソ				
- 措辞 (そじ) - 举措 (そく) - 措置 (そち)				
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>11画</th> </tr> <tr> <td>措</td> <td>てへん</td> </tr> </table>	部首	11画	措	てへん
部首	11画			
措	てへん			

換

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>か (わる)</td> <td>か (える) カン</td> </tr> </table>	訓	音	か (わる)	か (える) カン
訓	音			
か (わる)	か (える) カン			
- 換わる (かわる) - 換える (かえる) - 換気 (かんき)				
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>12画</th> </tr> <tr> <td>換</td> <td>てへん</td> </tr> </table>	部首	12画	換	てへん
部首	12画			
換	てへん			

揚

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>あ (がる)</td> <td>あ (げる) ヨウ</td> </tr> </table>	訓	音	あ (がる)	あ (げる) ヨウ
訓	音			
あ (がる)	あ (げる) ヨウ			
- 揚がる (あがる) - 揚げ (あげる) - 掲揚 (けいよう)				
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>12画</th> </tr> <tr> <td>揚</td> <td>てへん</td> </tr> </table>	部首	12画	揚	てへん
部首	12画			
揚	てへん			





じゅん2きゅう 42かん たんい5 れんしゅ
う (2)

なまえ



携

携

訓

音

たずさ
(わる)

たずさ
(える)

ケイ

・携
たずさわる

・携
たずさえる

・携
けいたい

部 首

携

てへん

13
画

揺

揺

訓

音

ゆ
(する)

ゆ
(る)

ゆ
(ら)

ゆ
(る)

ゆ
(れる)

ヨウ

・揺
ゆるがす

・揺
ゆれる

・動
どう揺

部 首

揺

てへん

12
画

及

及

訓

音

およ
(ぼす)

およ
(び)

およ
(ぶ)

キユウ

・言
げんきゅう

・普
ふきゅう

・及
およぶ

部 首

及

また

3
画

激

激

訓

音

はげ
(しい)

ゲキ

・急
きゅうげき

・感
かんげき

・激
げきりゅう

部 首

激

さんずい

16
画





じゅん2きゅう 42かん たんい5 よみのれ
んしゅう2

なまえ

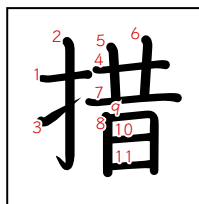


掲



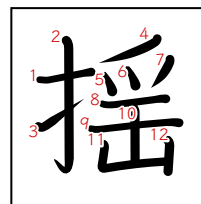
訓	音
か か (げる)	ケ イ
・ 掲 示 板	・ 掲 げ る
・ 掲 載	・ 掲 げ る

措



音
ソ
・ 措 辞
・ 挙 措
・ 措 置

揺



訓	音
ゆ ゆ ゆ ゆ ゆ (する)	ヨ ウ (る) (る) (る) (る)
・ 揺 す る	・ 揺 る ぐ
・ 揺 る ぐ	・ 揺 ら ぐ



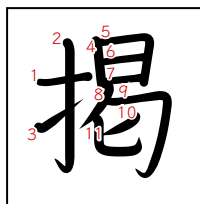


じゅん2きゅう 42かん たんい5 よみのれ
んしゅう3

なまえ

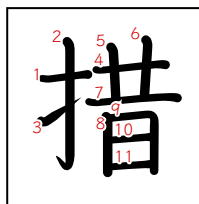


掲



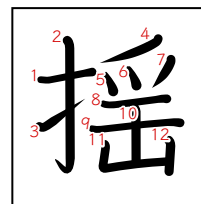
訓	音
か か (ける)	ケイ
・ 掲 示 板 けいじばん	・ か か げ る
・ 掲 載 けいさい	

措



音
ソ
・ 措 辞 そじ
・ 拳 措 きよそ
・ 措 置 そち

揺



訓	音
ゆ ゆ ゆ (する)	ゆ ゆ ゆ (る)
・ 動 揺 どうよう	・ 揺 す ぶ る
	・ 揺 さ ぶ る

部 首
掲 て へん 11 画

部 首
措 て へん 11 画

部 首
揺 て へん 12 画





じゅん2きゅう 42かん たんい5 A

なまえ



/ 18

6

祭りの太鼓に気分が

高

こう
よう
する

5

茶道の師範の

挙

ぎよ
そ
は美しい

4

ゴムボートで



流

りゅう
を下る

3

思わぬ質問に

動

どう
よう
する

2

勝利校の校旗を

掲

けい
よう
する

1

事故防止の



置

ち
を講じる

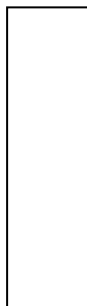
12

会議は三時間に
及ぶ



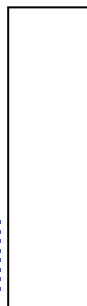
11

身分証を携
帯する



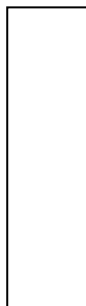
10

窓を開けて部屋を換
気する



9

ウェブサイトに記事を掲
載する



8

好きな歌手に会えて

感

かん
げき
した

7

失言で政界が

大



れ

おお
ゆ
だ

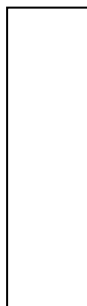
18

防災の知識を地域に普
及させる



17

将来は医療に携
わりたい



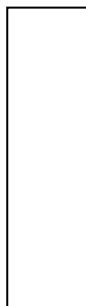
16

両国が手を携
える



15

換
わる



14

宝石を売って現金に換
える



13

新しい目標を掲
げる





じゅん2きゅう 42かん たんい5 B

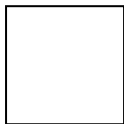
なまえ



/ 15

5

ドルを円に



かん

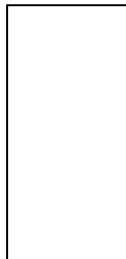
算

さん

する

4

大雨が農作物に被害を



およぼす

3

スマートフォンが

普

ふ



きゅう

する

2

身分証を



けい

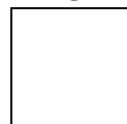
帯

たい

する

1

窓を開けて部屋を



かん

気

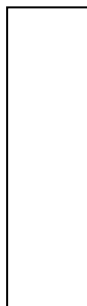
き

する

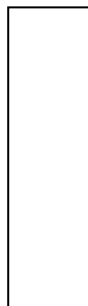
10

ゴムボートで
激
流
を下る

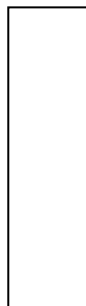
9

思わぬ質問に
動
揺
する

8

勝利校の校旗を
掲
揚
する

7

事故防止の
措
置
を講じる

6

学校と地域が

連

れん



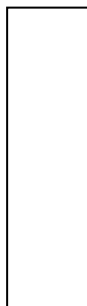
けい

する

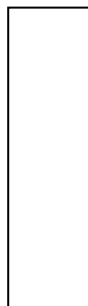
15

大雨のあと川は
激
流
になった

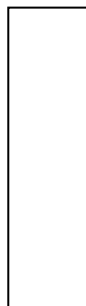
14

その発見は定説を
揺
る
がす

13

ろうそくの炎が
揺
れ
る

12

きつね色に天ぶらが
揚
が
る

11

クレーンで船の荷を陸に
揚
げ
る



じゅん2きゅう 42かん たんい5 B-2

なまえ



/ 16

6

宝石を売って現金に

かえる

5

かな文字を漢字に

変

する

4

式典で国旗を

けい

揚

する

3

テストで

きゅう

第点

を取る

2

首相が増税に

言

きゅう

する

1

ウェブサイトに記事を

けい

載

する

12

相手国の関税に 対抗措置をとる

11

木の幹を 揺す と実が落ちる

10

揺るぐ

9

友人の一言で決心が 揺らぐ

8

両国が手を

たずさえる

7

外国の大学と

提

けい

する

16

夜中に 激しい 雨が屋根をたたく

15

みんなの寄せ書きを読んで 感激した

14

仲間と劇団を 旗揚げする

13

早朝の漁港でカツオの 水揚げが始まる





じゅん2きゅう 42かん たんい5 B-3

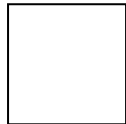
なまえ



/ 15

5

気分転



に歩く

4

駅の構内に広告を



出す

3

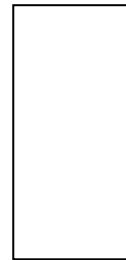


示板

に予定をはる

2

会議は三時間に



およぶ

1

値上げの影響が家計に

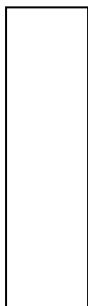
波



する

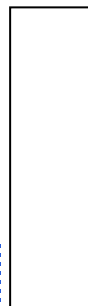
10

揺すぶる



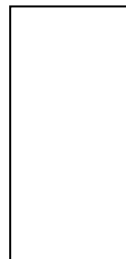
9

名演説が聴衆の心を揺さぶる



8

将来は医療に



たずさわる

仕事がしたい

7

この辞書は受験生

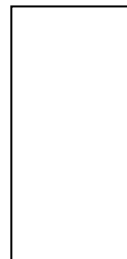
必



の一冊だ

6

昔は塩を米と

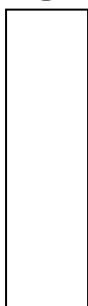


かえる

こともあった

15

町の人口が急激に増えた



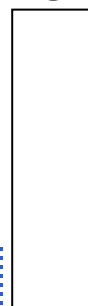
14

合格した兄が意気揚々と帰宅する



13

終戦後に満州からの引き揚げが続いた



12

国会で特措法が成立した



11

水漏れした配管に応急措置をする



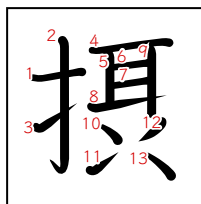


じゅん2きゅう 42かん たんい6 れんしゅ
う (1)

なまえ



撮



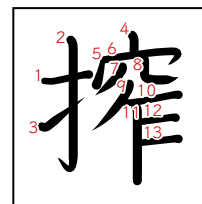
音

セツ

・ 撮 (せつ) 理
・ 撮 (せつ) 氏
・ 撮 (せつ) 取

部首
撮 てへん 13画

搾



訓

しば
(る)

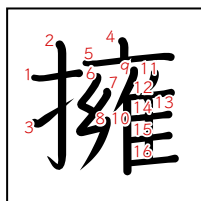
音

サク

・ 搾 (あさく) 搾
・ 搾 (しばる) 搾る

部首
搾 てへん 13画

擁



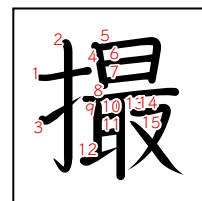
音

ヨウ

・ 擁 (ほう) 擁
・ 擁 (よう) 立
・ 擁 (よう) 護

部首
擁 てへん 16画

撮



訓

と
(る)

音

サツ

・ 撮 (とくさつ) 撮
・ 撮 (さつえい) 影
・ 撮 (とる) 撮る

部首
撮 てへん 15画





じゅん2きゅう 42かん たんい6 れんしゅ
う (2)

なまえ



郎

郎

音

ロウ

・金太郎
・桃太郎
・郎党

涙

涙

訓

なみだ

音

ルイ

・涙声
・感涙
・涙

擦

擦

訓

す(れる)

音

サツ

・擦れる
・擦過傷
・擦る

部首
郎
おおよと
9画

部首
涙
さんずい
10画

部首
擦
てへん
17画





じゅん2きゅう 42かん たんい6 A

なまえ



/ 15

5

オリーブの実から油を

しほ

る

4

武士が

ろう

党

を率いる

3

乗客が

さつ

過

傷

を負った

2

通販サイトに商品

さつ

影

する

1

ワイナリーでブドウを

圧

さく

する

10

牛乳でカルシウムを

撮

する

しほ

る

9

岡山は

桃

太

ろう

で有名だ

8

古いかばんの角が

すれ

る

7

マッチを

す

る

6

怪物が出る

特

さつ

の映画

15

受賞スピーチは

涙

声

になった

しほ

る

14

人口百万人を

擁

する

大都市

しほ

る

13

選手は日ごろから

撰

生

に努める

しほ

る

12

玉ねぎを切ると

涙

が出る

しほ

る

11

弁護士が被告の権利を

擁

護

する

しほ

る





じゅん2きゅう 42かん たんい6 B

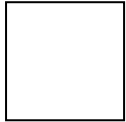
なまえ



/ 15

5

与党が新人候補を

立^{りつ}
する

4

気温を

氏^し
で表す

3

長年の夢がない

感^{かん}
にむせぶ

2

弁護士が被告の権利を

護^こ
する

1

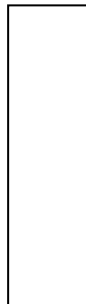
牛乳でカルシウムを

取^{しゅ}
する

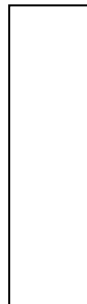
10

武士が
郎党^{りやうだう}
を率いる

9

マッチを
擦^{こす}
る

8

三脚を立てて星空を
撮^{とる}
る

7

オリーブの実から油を
搾^{しぼ}
る

6

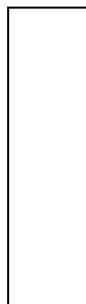
電話口の祖母は

声^{こえ}
だった

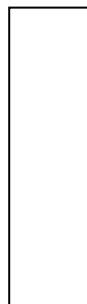
15

桃太郎^{ももたろう}
は犬と猿とキジを家来にした

14

古いかばんの角が
擦^{こす}
れる

13

乗客が
擦^{こす}
過傷^{かそう}
を負った

12

通販サイトに商品を
撮^{とる}
影^{えい}
する

11

ワイナリーでブドウを
圧^{おさ}
搾^{しぼ}
する



じゅん2きゅう 42かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

床の間に

け
軸
を飾る

7

警察が容疑者の身柄を

束
する

6

メニューから言語を

選
する

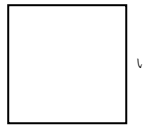
5

故郷への

愛
が入り混じる

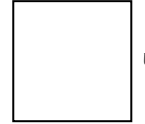
4

歌手が被災地を

問
する

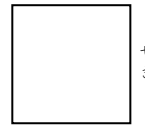
3

仏の

悲
にすぎる

2

強豪に一点差で

敗
した

1

決勝で

痛
のミスをした

16

列車の車掌が切符を調べる



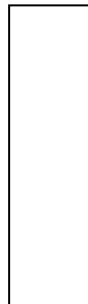
15

夏の教室に冷房が入る



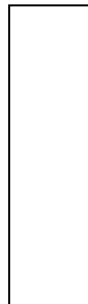
14

後輩たちが部長を慕う



13

相手の表情から事情を悟る



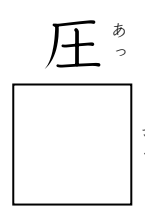
12

乗客が

過
傷を負った

11

ワイナリーでブドウを

圧
する

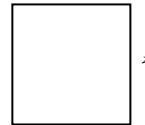
10

思わぬ質問に

動
する

9

事故防止の

置
を講じる

24

武士が郎党を率いる



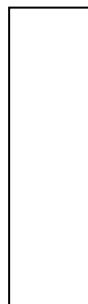
23

ゴムボートで激流を下る



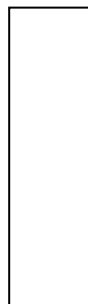
22

姉は小学校の教師になりたい



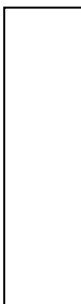
21

国語辞典の例文をノートに写す



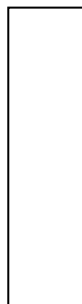
20

旅の思い出をノートに記す



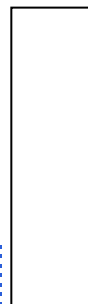
19

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



18

三脚を立てて星空を撮る



17

勝利校の校旗を掲揚する





じゅん2きゅう 42かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

デパートで新しい

洋

を
買
う

7

父は

社

に電車で通う

6

弁護士が被告の権利を

護

する

5

窓を開けて部屋を

気

する

4

大雨で

水

が追いつかない

3

植物の成長を

制

する物質

2

卒業式を迎え

感

にふける

1

料理をほめられて父はご

満

だ

16

後顧の憂いなく出発する

社

15

株価の暴落で市場が恐慌に陥った

延

14

同じ失敗を繰り返すとは愚かだ

社

13

言い過ぎたことを後悔する

社

12

兄は

社

の時間に地図を見る

11

スマートフォンが

普

する

10

石油を外国から

入

する

9

火は風下の家々へ

延

した

24

玉ねぎを切ると涙が出る

社

23

牛乳でカルシウムを摂取する

社

22

身分証を携帯する

社

21

ウェブサイトに記事を掲載する

社

20

申告して医療費の控除を受ける

社

19

ほうきで玄関の砂を掃く

社

18

応募者が多く席は抽選で決める

社

17

森の中で憩いの時間を楽しむ

社





じゅん2きゅう 42かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

愚

部首



5

惜

部首



4

悦

部首



3

悟

部首



2

悔

部首



1

恨

部首



12

憂

部首



11

慰

部首



10

慨

部首



9

慕

部首



8

慌

部首



7

慈

部首



18

抽

部首



17

扱

部首



16

抑

部首



15

房

部首



14

憩

部首



13

憎

部首





じゅん2きゅう 42かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

控

部首



5

掛

部首



4

排

部首



3

掌

部首



2

掃

部首



1

拘

部首



12

携

部首



11

揺

部首



10

換

部首



9

揚

部首



8

掲

部首



7

措

部首



17

擦

部首



16

擁

部首



15

撮

部首



14

撰

部首



13

搾

部首





じゅん2きゅう 42かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	母の深い 慈しみに包まれて育った	7	暴君が無慈悲な命令を下す	6	卒業生に惜別の言葉を贈る	5	骨惜しみせずに働く	4	決勝で悔し涙を流す	3	罪人が悔悟して仏門に入る	2	物語の主人公は恨み言を口にしない	1	決勝で痛恨のミスをした
16	外交より内憂への対応が急がれる	15	期待の新人が予選落ちの憂き目を見た	14	毎年秋に会社の慰安旅行がある	13	友の言葉が何よりの慰めになった	12	亡き母への思慕をつづった随筆	11	物語の苦者が姫を恋い慕う	10	旅立つ朝は大慌てだ	9	株価の暴落で市場が恐慌に陥った
24	掃きため	23	自衛隊が港の掃海を行う	22	植物の成長を抑制する物質	21	抑えの投手を補強する	20	ブドウを一房もらう	19	文房具店でノートを買う	18	憎まれ口をたたくが根は優しい	17	王家の愛憎劇を描く





じゅん2きゅう 42かん じゅくごのくみた
て

なまえ



/ 20

6

愚問

5

惜敗

4

喜悦

3

覚悟

2

悔恨

1

遺恨

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定 読書 急行 左右 温暖

14

抑揚

13

暖房

12

小憩

11

愛憎

10

憂国

9

慨嘆

8

慕情

7

慈雨

20

排煙

19

合掌

18

清掃

17

拘束

16

抽象

15

選択





じゅん2きゅう 42かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



策		悪		女	
	音 サク		訓 音 わる オ アク (い)		訓 音 め おん ニ ニ ジ ん ヨ ヨ な ウ
	・ 散策 さんさく ・ 政策 せいさく ・ 対策 たいさく		・ 悪人 あくにん ・ 悪者 わるもの ・ 悪口 わるぐち		・ 少女 しょうじょ ・ 女王 じょおう ・ 女子 じょし
	部 首 たけかんむり 12 画		部 首 こころ 11 画		部 首 おんな 3 画

都		護	
	訓 音 みやこ ツ ト		音 ゴ
	・ 都会 とかい ・ 首都 しゅと ・ 京都 きょうと		・ 救護 きゅうこ ・ 護衛 ごえい ・ 保護 ぼご
	部 首 おおざと 11 画		部 首 ごんべん 20 画





じゅん2きゅう 42かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



屈

屈	
音	クツ
屈折	理屈
退屈	
部首	屈 しかばね 8画

束

束	
訓	音
たば	ソク
結束	約束
花束	
部首	束 き 7画

取

取	
訓	音
と	シュ
草取り	虫取り
書き取り	
部首	取 また 8画

安

安	
訓	音
やす(い)	アン
安定	安全
安心	
部首	安 うかんむり 6画





じゅん2きゅう 42かん ぶんや れんしゅう
3

なまえ



慮

慮

音

リ
ヨ

・配慮 はいりょ
・考慮 こうりょ
・遠慮 えんりょ

部首
慮 15画
こころ

覚

覚

訓

音

さ おぼ カク
(める) (ます) (える)

・味覚 みかく
・自覚 じかく
・感覚 かんかく

部首
覚 12画
みる

連

連

訓

音

つ レン
(れる) つら (なる)
(ねる)

・連勝 れんしょう
・連日 れんじつ
・関連 かんれん

部首
連 10画
しんにょう

新

新

訓

音

にい シン
あら (た) あたら (しい)

・新雪 しんせつ
・新年 しんねん
・新聞 しんぶん

部首
新 13画
おのづくり





じゅん2きゅう 42かん はんたいとにたい
み

なまえ



/ 14

4

対

侵害

□

□

3

対

名案

□

□

2

対

愛情

□

□

1

対

亭主

□

□

類
：類義語

対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

ぐさく・ぞうお・にようぼう・ようご

10

類

吸収

□

□

9

類

収奪

□

□

8

類

娯楽

□

□

7

対

抵抗

□

□

6

対

釈放

□

□

5

対

田園

□

□

いあん・くっぷく・こうそく・さくしゅ・せっしゅ・とかい

14

類

協力

□

□

13

類

花婿

□

□

12

類

懸念

□

□

11

類

観念

□

□

かくご・しんろう・ゆうりょ・れんけい





じゅん2きゅう 42かん よじじゅくご

なまえ

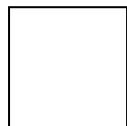
/ 14



読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

5

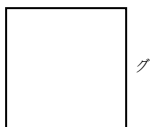
干天



雨

ジ

4

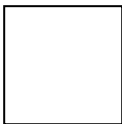


者一得

グ

3

恐



至極

エツ

2

翻然大



ゴ

1

多情多



コン

10



骨奪胎

カン

9

士気高



ヨウ

8

取捨選



タク

7

一喜一



ユウ

6

感



ガイ

無量

14

夜

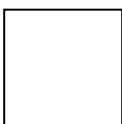


ロウ

自大

13

鼓舞



ゲキ

励

12

博聞強



キ

11

遠慮



エ

釈





じゅん2きゅう 42かん ごじをなおす

なまえ



/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 決勝で痛混のミスをした

誤

正

2 言い過ぎたことを後介する

誤

正

3 孫基空が雲に乗る

誤

正

4 受賞者は喜越を隠しきれない

誤

正

5 祖父が愛績していた万年筆

誤

正

6 具直なまでに練習を続ける

誤

正

7 仏の事悲にすぎる

誤

正

8 切ない模情を歌い上げる

誤

正

9 今は感慨無量だ

誤

正

10 歌手が被災地を感問する

誤

正

11 悠国の情を詩につづる

誤

正

12 王家の愛造劇を描く

誤

正

13 十分間の休茎をとる

誤

正

14 夏の教室に冷棒が入る

誤

正

15 英語は日本語より浴揚が大きい

誤

正

16 国連の総会で決議が採沢される

誤

正

17 無作為に表出した人に意見を聞く

誤

正

18 警察が容疑者の身柄を好束する

誤

正

19 春休みに大桑除をする

誤

正

20 新監督がチームを相握する

誤

正

21 トンネル内の配煙を急ぐ

誤

正

22 申告して医療費の公除を受ける

誤

正

23 茶道の師範の挙阻は美しい

誤

正

24 ウェブサイトに記事を系載する

誤

正





じゅん2きゅう 42かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



午		拐		根	
	音 ゴ		音 カイ		訓 ね
	・正午 しょうご ・午前 ごぜん ・午後 ごご		・誘拐犯 ゆうかいはん ・拐帶 かいたい ・誘拐 ゆうかい		・根氣 こんき ・球根 きゅうこん ・大根 だいこん
	部首 午 じゅう 4画		部首 拐 てへん 8画		部首 根 きへん 10画

具		績		謁	
	音 グ		音 セキ		音 エツ
	・雨具 あまぐ ・家具 かぐ ・道具 どうぐ		・功績 こうせき ・実績 じっせき ・成績 せいせき		・謁見の間 えっけんのみま ・拝謁 はいえつ ・謁見 えっけん
	部首 具 は 8画		部首 績 いとへん 17画		部首 謁 ごんべん 15画





じゅん2きゅう 42かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



涯		母		時	
	音 ガイ		訓 はは 音 ボ		訓 とぎ 音 ジ
	・ 境 きょうがい 涯 ・ 天 てんがい 涯 ・ 生 しょうがい 涯		・ 母 ぼこく 国 ・ 父 ふぼ 母 ・ 母 ぼこう 校		・ 同 どう 時 ・ 時 じだい 代 ・ 時 じかん 間
	部 首 涯 さんずい 11 画		部 首 母 なかれ 5 画		部 首 時 ひへん 10 画

造		右		尉	
	訓 つく(る) 音 ゾウ		訓 みぎ 音 ユウ		音 イ
	・ 造 ぞうせん 船 ・ 建 けんぞう 造 ・ 製 せいぞう 造		・ 右 みぎあし 足 ・ 左 さゆう 右 ・ 右 みぎて 手		・ 大 たい 尉 ・ 一 いち 尉 ・ 少 しょう 尉
	部 首 造 しんによう 10 画		部 首 右 うち 5 画		部 首 尉 すん 11 画



じゅん2きゅう 42かん おなじおんのかん
じ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 料理をほめられて父はご 満 □ だ	7 皇居で天皇に 拝 □ する	6 □ 前中 □ に買い物に出る	5 手術を受ける 覚 □ を決める	4 言い過ぎたことを 後 □ する	3 警察が 誘 □ を逮捕した	2 チューリップの 球 □ を植える	1 決勝で 痛 □ のミスをした
16 外国の友達が 国 □ に帰る	15 切ない 情 □ を歌い上げる	14 明日の 間割 □ を見る	13 仏の 悲 □ にすぎる	12 記者の 問 □ に選手があきれる	11 げきの 大道 □ を作る	10 祖父が 愛 □ していた万年筆	9 大会でよい 実 □ をつむ
24 故郷への 愛 □ が入り混じる	23 この港町は 船 □ が盛んだ	22 道をわたる前に 左 □ を見る	21 劣勢で主将の顔に 色 □ が浮かぶ	20 終戦の日に 霊祭 □ を行う	19 若い 中 □ が小隊を指揮する	18 恵まれない 境 □ に生まれ育つ	17 卒業式を迎え 感 □ にふける





じゅん2きゅう 42かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



里

里

訓

さと

音

リ

・里親
うらおや・山里
やまのり・古里
ふるり

部首

里

さと

7画

浦

浦

訓

うら

・浦辺
うらべ・浦波
うらなみ・浦風
うらかぜ

部首

浦

さんずい

10画

吐

吐

訓

はく

音

ト

・吐き気
はきけ・青息吐息
あおいきといき・吐露
とろ

部首

吐

くちへん

6画

舌

舌

訓

した

音

ゼツ

・巻舌
まきじた・舌打ち
したうち・舌先
したさき

部首

舌

した

6画



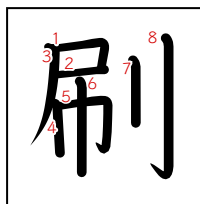


じゅん2きゅう 42かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



刷

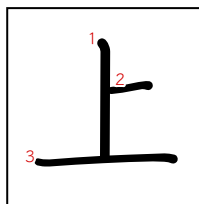


訓	音
---	---

す (る)	サツ
----------	----

- ・印刷機 いんさつき
- ・色刷り いろずり
- ・印刷 いんさう

上

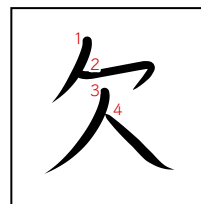


訓	音
---	---

あ (がる)	あ (げる)	か み	う え	シ ョ	ジ ウ
-----------	-----------	--------	--------	--------	--------

- ・上着 うわぎ
- ・上下 じょうげ
- ・屋上 おくじょう

欠



訓	音
---	---

か (く)	か (ける)	ケツ
----------	-----------	----

- ・出欠 しゅつけつ
- ・欠点 けってん
- ・欠席 けっせき

部首	刷	りつとう	8 画
----	---	------	--------

部首	上	いち	3 画
----	---	----	--------

部首	欠	あくび	4 画
----	---	-----	--------



じゅん2きゅう 42かん おなじくんのかん
じ

なまえ



/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

6 町の人々が若い医師を □ シタ う	5 ミスをして □ シタ 打ち をした	4 お正月に母が □ サト 帰 り する	3 自分の力の限界を □ サト る	2 降り続く雨が □ ウラ めしい	1 □ ウラ 辺 に小さな漁村が続く
12 きつね色に天ぷらが □ ア がる	11 くつをぬいで家に □ ア がる	10 満月の後は月が少しずつ □ カ ける	9 玄関の壁に絵を □ カ ける	8 深呼吸してゆっくりと息を □ ハ く	7 毎朝寺の境内を □ ハ く
16 学級新聞を百枚 □ ス る	15 マッチを □ ス る	14 三脚を立てて星空を □ ト る	13 たなの本を手に □ ト る		

